

- ・請求項1、3
- ・理由 2
- ・引用文献等 1、2、3
- ・備考

適宜、引用例を組み合わせて本願発明を成すことは容易である。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引 用 文 献 等 一 覧

- 1) 特開平7-283409号公報
- 2) 特開平5-343675号公報
- 3) 特開昭60-198780号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C第7版 H 0 1 L 2 9 / 7 8

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。